



品番 LGW40100
LGW40101



ランプは別売です。適合ランプは  裏表紙「仕様」をご参照ください。

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
LEDフラットランプには、取扱説明書(保証書付)が付属されております。LEDフラットランプの取り扱いや
保証とアフターサービスについては、LEDフラットランプ付属の取扱説明書をご確認ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。(下記は図記号の一例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



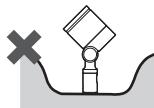
警告

■取付場所

●次のような場所には取り付けない

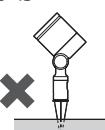
火災、感電によるけがのおそれがあります。

- くぼ地等の水のたまる場所
- 土壤のやわらかな場所
- 傾斜した場所



禁止

- スティックが最後まで差し込めない場所

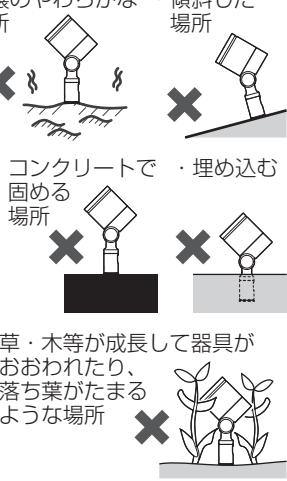


- 浴室などの湿気の多い場所



◎この器具は据え置き取付専用防雨型です。
(防湿型ではありません。)

●車両の通行する場所には使用しない
器具破損による火災、感電、不点灯のおそれがあります。



■電源コード・プラグ



●ぬれた手で電源プラグの抜き差しを
しない

感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止

●電源コードを切断しない

火災、感電のおそれがあります。

◎消灯時の器具内外の一時的な気圧差により、
電源コード切断面から器具内に水が浸入する
おそれがあります。



禁止

●電源線や電源プラグを破損する
ようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、
無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、
重いものを乗せたり、束ねたり、
ステープルなどで固定したりしない)

傷んだまま使用すると、感電、ショート、
火災のおそれがあります。

◎電源コードや電源プラグの修理は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

●コンセントの定格を超える使いかたを
しない

たこ足配線などで定格を超えると、
発熱による火災のおそれがあります。

⚠ 警告

■電源コード・プラグ

- 電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災のおそれがあります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります。
- 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 電源プラグを抜くときは、
必ずプラグ部分を持って抜く
電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る



電源プラグ
を抜く



分解禁止

■その他

- 異常を感じた場合や、ランプを交換しても点灯しない場合は、速やかに電源プラグを抜く
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。
- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電によるけがのおそれがあります。



禁止

■その他

- 調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付きスイッチなどと組み合わせて使用すると、火災のおそれがあります。
- アルカリ系洗剤は使用しない
守らないと、強度低下により破損し、落下するおそれがあります。
- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災、感電によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると、火災、感電のおそれがあります。
- ランプは適合のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。
- 屋外での使用の場合、防水コンセント (JIS防雨型) で使用する
防水コンセント以外の使用は、火災、感電のおそれがあります。
- カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、浸水による火災、感電のおそれがあります。
- 照射方向を調整したあとは、
必ず固定ネジを増し締めする
締め付けが不完全な場合、浸水による火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。
- ランプ交換、お手入れの際は、電源プラグを抜く
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
- 積雪地域でのご使用の場合は、積雪期間、
雪に埋もれないように除雪する
器具破損の原因となることがあります。
- 蹴りやつまずきが起こりにくい場所へ設置する
設置に不備があると、器具破損、けがの原因となることがあります。
- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。
- お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。



禁止



必ず守る



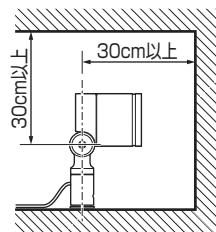
接触禁止

- 温度の高くなるものの近くで使用しない
火災の原因となることがあります。
- ガス機器や排気筒の近くで使用しないでください。
- 電源コードをコンクリートや土で埋めない
コードが損傷し、火災、感電の原因となることがあります。
- 器具に直射日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇による器具の短寿命や一時的な明るさ低下・不点灯の原因となることがあります。
- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。
- 可動範囲を越えて灯具を無理に動かさない
器具破損の原因となることがあります。
- 可動部のスキマに指を入れない
けがの原因となることがあります。
- 器具に振動や衝撃を与えない
器具破損による火災、感電・不点灯の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

器具の取り付けについて

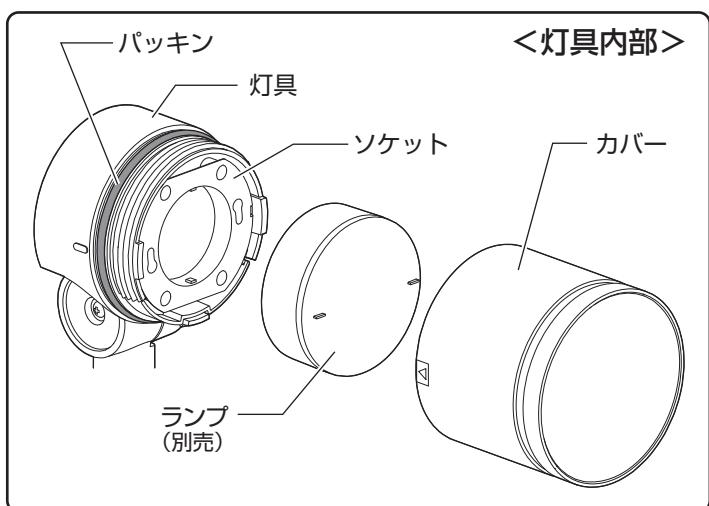
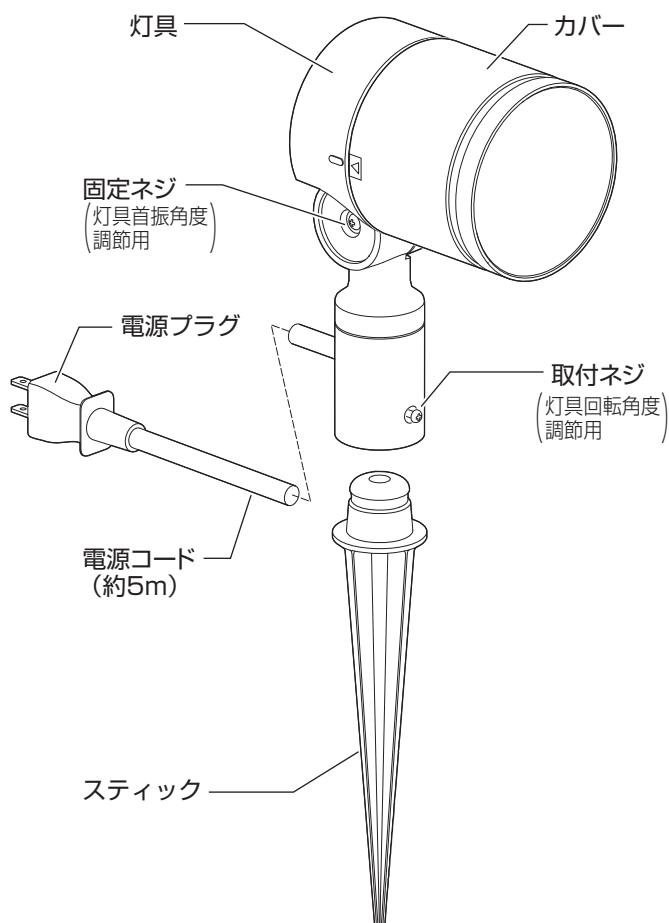
- 器具の取り付け及び照射方向の調整に右図スペースが必要です。
- カバーと灯具は必ず同一梱包の組み合わせで使用してください。
☞ 4ページ「各部のなまえと取り付けかた」手順② 参照。
- 灯具の可動範囲・可動方法については
☞ 5ページ「各部のなまえと取り付けかた」手順⑤ 参照。



各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認してから行ってください

- ランプの取り付け（☞ 4ページ手順①）まで
カバーを灯具から取り外さないでください。

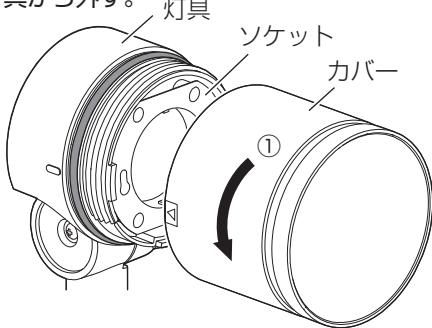


各部のなまえと取り付けかた(つづき)

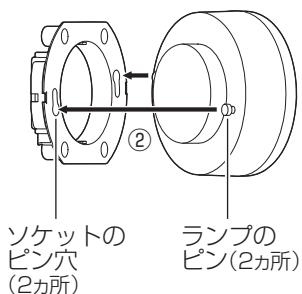
安全のため、電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認してから行ってください

1 ランプを取り付ける

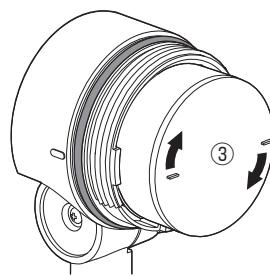
- ①カバーを矢印方向に回し、
灯具から外す。



- ②ソケットのピン穴に
ランプのピンを入れる。

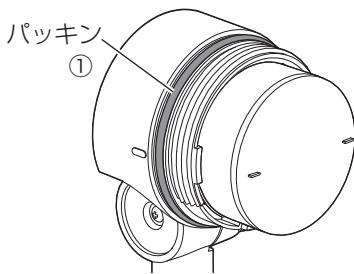


- ③カチッと音がするまでランプを
矢印方向に回し、確実に取り付ける。
(回転角度約15°)

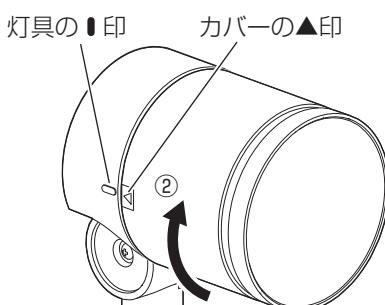


2 カバーを取り付ける

- ①パッキンが灯具のネジ部の根元まで
はまっていることを確認する。



- ②カバーを灯具にねじ込み、
灯具の●印にカバーの▲印がくるまで
カバーを矢印方向に回す。



警告

- カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、
浸水による火災、感電の
おそれがあります。

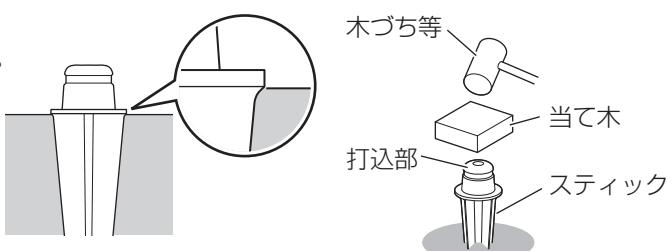
※灯具の●印とカバーの▲印(ねじ込み位置の目印)は
同一品番でも器具により異なります。
必ず同一梱包の灯具とカバーの組み合わせで
使用してください。

3 地面(土)にスティックを差し込む

- ・水はけの良い水平な場所に設置してください。
- ・スティックは地面に垂直に、右図の部分まで差し込んでください。
土が固くて差し込みにくい場合は、打込部に当て木を当て、
木づち等でたたいて差し込んでください。

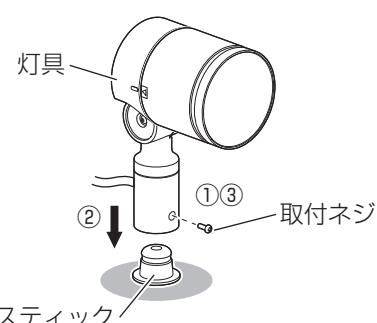
確認

差し込み後、スティックが十分に
固定されていることを確認する。



4 スティックに灯具を取り付ける

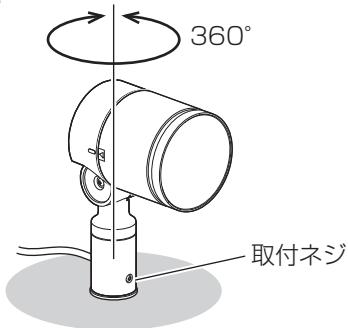
- ①灯具から取付ネジを取り外す。
- ②照射方向に合わせ、
スティックに灯具を差し込む。
- ③取付ネジを締め付け
灯具を固定する。



5 照射角度を調整する

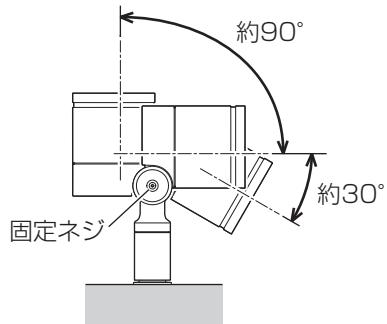
●回転角度

- ・取付ネジを緩め、回転角度を調節してください。
(緩めすぎると取付ネジが外れますのでご注意ください。)
調節後、取付ネジを締め付けてください。



●首振角度

- ・固定ネジを緩め、首振角度を調節してください。
(緩めすぎると固定ネジが外れますのでご注意ください。)



警告



首振角度を調整したあとは、必ず固定ネジを増し締めする
締め付けが不完全な場合、
浸水による火災、感電のおそれがあります。

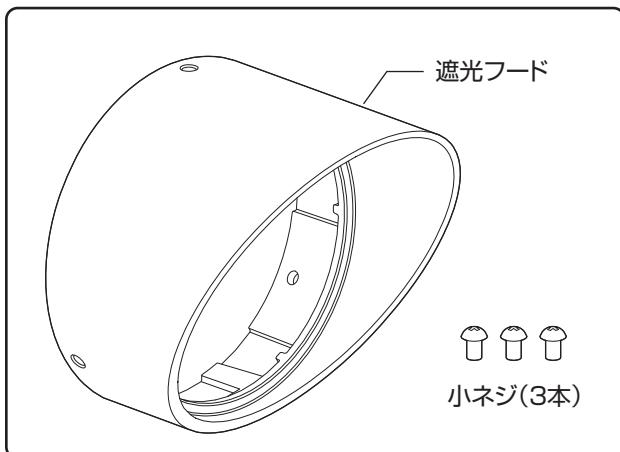
6 電源プラグをコンセントに差し込む

- ・長時間使用しない場合は、安全、節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

適合オプションについて

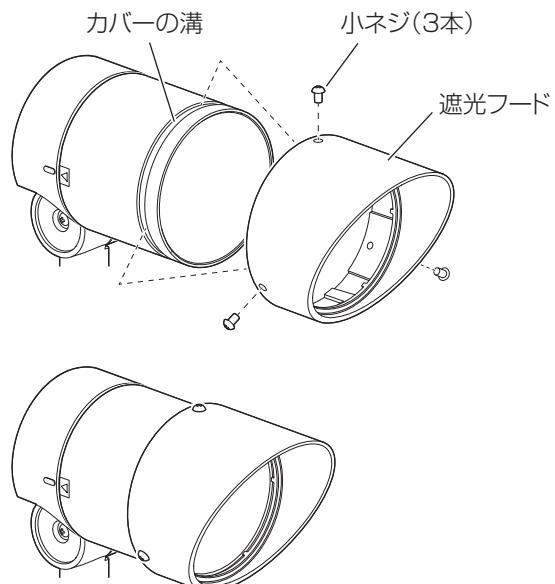
- 下記のオプション（別売）が取付け可能です。

品番	
遮光フード	LGK02090（オフブラック）
	LGK02091（シルバーメタリック）



取り付けかた

- ・カバーの溝に遮光フードのネジ位置を合わせ、小ネジ（3本：遮光フード同梱品）を締め付け固定する。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- ランプはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ランプを交換しても点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。
- ランプの機能に関するお取扱いや仕様は、ランプの取扱説明書をご確認ください。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

【調光器対応タイプのランプ使用時の留意点】

- 器具の構成上調光操作はできません。
入切（ON/OFF）のみでご使用ください。

ランプを交換する

電源プラグを抜いて、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

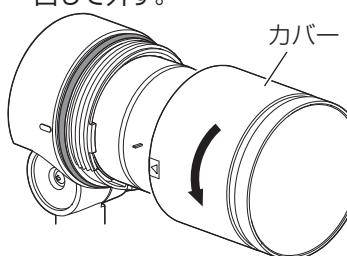
- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- 交換ランプは取り外したランプの背面表示をご確認ください。
- パナソニック製ランプとの交換を推奨します。同じ種類、ワット数のランプでおすすめ以外のものを使用された場合、短寿命・故障の原因となることがあります。また、保証の対象外となります。
- ご使用以外のランプに交換される場合は、器具に適合するランプであることをご確認ください。
適合するランプは、適合ランプ表をご確認ください。



ランプの交換方法

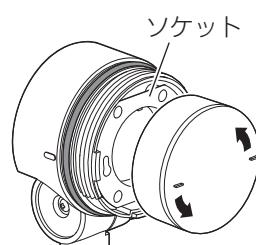
1 カバーを取り外す

- ・カバーを矢印方向に回して外す。



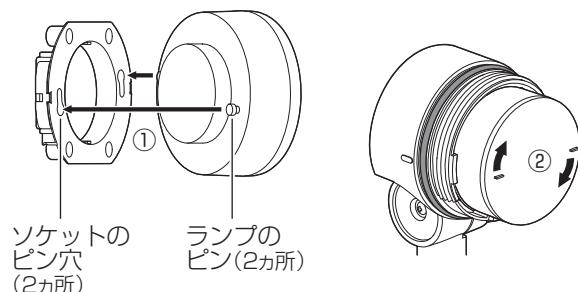
2 ランプを取り外す

- ・カチッと音がするまでランプを矢印方向に回す。(回転角度約15°)



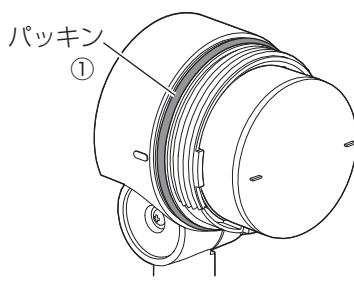
3 新しいランプを取り付ける

- ①ソケットのピン穴にランプのピンを入れる。
- ②カチッと音がするまでランプを矢印方向に回し、確実に取り付ける。(回転角度約15°)

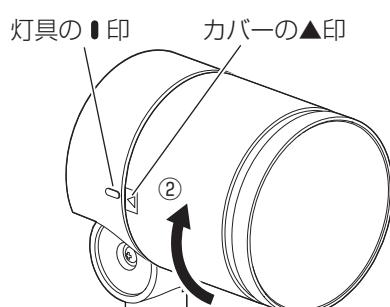


4 カバーを取り付ける

- ①パッキンが灯具のネジ部の根元まではまっていることを確認する。



- ②カバーを灯具にねじ込み、灯具の■印にカバーの▲印がくるまでカバーを矢印方向に回す。



警告

- !
カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、
浸水による火災、感電のおそれがあります。

お手入れについて

電源プラグを抜いて、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様



本体の品番をご確認いただき、品番にチェックをしてください。

本体品番	器具色	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	口金	使用環境
□ LGW40100	オフブラック	AC100V	50/60Hz 共用	※ 8.4W	※ 0.13A	GX53-1	
□ LGW40101	シルバーメタリック						屋外用

※消費電力、入力電流は組み合わせ可能な最大定格のランプを使用した場合です。

■適合ランプ表

適合ランプ(別売) LDF8まで	
LEDフラットランプΦ70 口金:GX53-1 外径:70mm	LLD (2000・4000・2000M・4000M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD (2020・3020・2020M・3020M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD (2000・4000) (1・2・3・4・5) CQ1

●ランプの寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) ランプの寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間、または全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

- ランプ、および器具本体の取扱説明書をよくお読みください。
- ランプの取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。
- ランプの種類はランプの背面表示でご確認ください。
- 最新の適合ランプ情報は、Webサイトをご参照ください。

■LEDフラットランプ適合サイト

<https://www2.panasonic.biz/ls/lighting/home/tools/search/flat-lamp/>



保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内申込)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製 品 名 住宅用照明器具

●品 番 上記「仕様」をご参照ください。

●故 障 の 状 況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2021

LGW40100-T3A1

N0421-010421